

双方の歩み寄りが焦点に

# 英國のEU離脱交渉 剣ヶ峰に立つメイ首相

国際アナリスト

和田 誠

(英国首相府)



自ら仕掛けた総選挙でまさかの惨敗に陥ったメイ首相

## 最大の懸念は交渉の空転 EUは加盟国の結束強化

「鉄の女」(サツチャー元首相)の再来とまで言われた、英国のメイ首相。

だが、総選挙で与党・保守党は予想に反して過半数を割り込み、「宙

づり国会」(ハング・バラメント)を招いた。

EU(欧洲連合)相手に離脱交渉

をリードするタフな指導者像は消え、求心力は低下。民間調査会社の調査結果は散々で、「(メイ首相は)辞任すべきだ」とまで酷評されている。

英国のEU離脱を巡る注目の公式交渉は6月にスタート。交渉期限は2019年3月だが、秩序立った「円満離脱」の見通しは難航。再び「英病」再燃の危機ささやきかれている。

交渉は双方がどこまで歩み寄れるかが焦点と言えるだろう。

EUは、域内と英国に在留している

EU域内居住出身者の権利保障、英

国が支払うべき相当金清算問題、英

国・北アイルランド国境問題(同国は「島国」と思われるがちだが、実は

EU加盟国のアイルランドとは地続

き)、通商など、英国との将来関係

を協議するが、英国は離脱と同時に

将来関係を話し合いたい意向。精算金問題も不適に高過ぎるなどと全面拒否の構えだ。

英国はメイ首相の求心力低下で、移民規制を優先するハードブレグジット(強硬離脱)の方針も揺らいでいると言われば、同国の姿勢が定まらないまま無秩序に離脱する事態も心配され始めている。

EUにしてみれば、英国が離脱決

定の後、他の加盟国への「ドミノ現象」が懸念だったが、オランダ総選挙、フランス大統領選、英國総選挙でのメイ政権の大敗など、風向きが大きく変わったことを弾みにしたい考えのようだ。

しかし、メイ政権の弱体化はEUにとっても一種頭痛のタネにもなっている。EUが離脱の交渉に向けて最も望んでいることは、「円滑な話し合い離婚」だ。彼らにしてみれば、初の加盟国脱退という異常事態に、当初は「加盟国への連鎖」「加盟国の先行き不安」という懸念が悩ましかつた。だが、仏大統領選での結果などから、ショックの立ち直りの兆しが見られ、27カ国による欧州統合推進の取り組みに集中したいとしている。

英国内がまとまらなければ交渉は停滞、大混乱が予想されるからだ。ヨンケル欧州委員長は「(メイ政権は)幻想を抱いている」と厳しいが、強い態度に出ることには慎重論も。EUは10月にも離脱問題にメドをつけ、



「幻想だ」と手厳しいユンケルEU委員長（EU）

件を協議すべきだとEUの要請で、EUとの離脱担当相はコメントする。EUとの離脱交渉に臨む英国のデービス離脱担当相はコメントする。

総選挙で思わず惨敗を喫したメイ政権は、これまでの強硬離脱方針の修正を迫られ、EUとの互恵的な貿易関係が将来も維持できるよう、易関係が将来も維持できるよう、「円満離脱」に向けた姿勢で妥協点を探る（メイ首相側近）。

デービス氏は「EU離脱と将来の関係は密接に関係している。離脱後の通商関係が考慮されない限り合意できない」との考えを明らかにしている。

結局、英政府は貿易協定の交渉前に、未払い分担金問題などの離脱条

「EU間貿易を、可能な限り現行同様にすべきだ」と述べている。

協調姿勢に傾きつつある英国は「EUが頑なな姿勢を貫くことを懸念する」としている。

交渉過程の市場反応に懸念

U間貿易を、可能な限り現行同様にすべきだ」と述べている。

協調姿勢に傾きつつある英国は「EUが頑なな姿勢を貫くことを懸念する」としている。

U間貿易を、可能な限り現行同様にすべきだ」と述べている。

協調姿勢に傾きつつある英国は「EUが頑なな姿勢を貫くことを懸念す

件を協議すべきだとEUの要請で、EUとの離脱担当相はコメントする。EUとの離脱交渉に臨む英国のデービス離脱担当相はコメントする。

総選挙で思わず惨敗を喫したメイ政権は、これまでの強硬離脱方針の修正を迫られ、EUとの互恵的な貿易関係が将来も維持できるよう、易関係が将来も維持できるよう、「円満離脱」に向けた姿勢で妥協点を探る（メイ首相側近）。

デービス氏は「EU離脱と将来の関係は密接に関係している。離脱後の通商関係が考慮されない限り合意できない」との考えを明らかにしている。

結局、英政府は貿易協定の交渉前に、未払い分担金問題などの離脱条

一方、こうした両者の協議に、近隣諸国、ことにフランスでは「欧洲国際金融センターの地位を奪う好機」（パリ副市長）と唱えている。

仮出身のバルニエ主席交渉官の姿に、英メディアからは「アングロサクソン型自由主義に敵意さえ抱く。友人はほど遠い」と、警戒感の声さえ上がっている。

交渉の行方を見守る世界の金融市

場は、リスク回避の動きが強まれば、新興国や商品市況から資金が流動し、ようやく持ち直しの兆しが見られた世界経済の成長を下押ししかねない。

日本経済に対しても悪影響が出る可能性は免れない。リスク回避の中の円高が進んでおり、企業業績への悪影響が心配されている。

日本経済に対しても悪影響が出る可能性は免れない。リスク回避の中の円高が進んでおり、企業業績への悪影響が心配されている。

日本経済に対しても悪影響が出る可能性は免れない。リスク回避の中の円高が進んでおり、企業業績への悪影響が心配されている。

日本企業はすでに対策に懸念だ。大手金融機関のロンドン責任者は「日系企業のほとんどがEU各国に現地法人を作るなど、ロンドンからの業務移転、縮小を検討している」と漏らす。

世界経済に影響を及ぼす英国との離脱交渉は、まさにこれから本格的に始まるとしている。

EUの動搖が日本経済に悪影響を及ぼしかねない（EU）



化が余儀なくされる。

ンド安に引きずり込まれる形で日本

のドル・レートも一時99円台にまで急騰している。

外為市場ばかりではなく、株式市

の流れを支えることは困難だ。英國の離脱交渉が円満に運ぶかどうか、

双方の歩み寄りがカギと言える。

日本企業はすでに対策に懸念だ。

大手金融機関のロンドン責任者は

「日系企業のほとんどがEU各国に

現地法人を作るなど、ロンドンから

の業務移転、縮小を検討している」

と漏らす。

世界経済に影響を及ぼす英国との離脱交渉は、まさにこれから本

格的に始まるとしている。